

古南愛だより

令和6年(2024年)3月号
MARCH(マチ) 弥生
古市南小 校長 船橋 洋子

今年度もありがとうございました！

「準備」

高階 杞一

待っているのではない
準備をしているのだ
飛び立っていくための

見ているのではない
測ろうとしているのだ
風の向きや速さを

初めての高さを

こどもたちよ

おそれはいけない

この世のどんなものもみな

「初めて」から出発するのだから

落ちることにより

初めてほんとうの高さがわかる

うかぶことにより

初めて

雲の悲しみが分かる



いよいよ令和5年度も最後の月を迎えました。学期末、そして学年末です。

3月15日には49名の6年生児童のみなさんが、この古市南小学校を卒業します。

3月は進学される6年生だけでなく、進級される皆さんも次の学年への準備に入る月でもあります。新しい制服や用品、新学年に向けてそれぞれ支度をされているご家庭もあるかと思えます。上の詩はまさに、この時期の子ども達の心境ではないでしょうか。

かくいう私も家に帰れば小6男子の母です。自分の子を見ていると姉らよりは幼いのか、未だ進学に現実味を帯びていないように感じます。それでもふと思い出したように「違う学校の子も(同じ中学校に)来るんやろう?」「勉強、難しい?」「部活って厳しい?」などをポツリポツリと聞いてきます。

予測不可能で何が起るかわからないからこそ未来は「不安」です。しかし、子ども達の心は好奇心にあふれ、まだ見ぬものにチャレンジする楽しさも備わっています。「不安」と「期待」の中で子ども達は徐々に「心の準備」を整えていくのでしょう。

また、上の詩はこんな教えをくれているように感じます。子ども達が後に世の中を上手く泳いで渡っていくには、いずれも自身の経験から得た力が原動力です。「落ちること」や「うかぶこと」は例えですが、解決する方法、ものの加減や距離のつかみ方、その時味わった気持ちは「経験」しなければ分からないものです。この詩は「子ども達よ、恐れず様々な事を試してごらん。」と言っているように感じます。新しいことにチャレンジするのは勇気がいります。しかし、お家の人が支えてくださり、地域のたくさんの目で見守ってくださっている今の時期だからこそ、子ども達には、いろいろなことを経験して成功も失敗もたくさんしてほしいと思います。

最後になってしまいましたが、この1年間、保護者の皆様方、地域の皆様方には本校の学校教育に多大な御理解とご協力をいただき大変感謝しております。本当にありがとうございました。

3月の行事予定

日	曜	行事・その他	日	曜	行事・その他
1	金		17	日	
2	土		18	月	
3	日		19	火	
4	月	B校時	20	水	春分の日
5	火	4年社会見学	21	木	給食終了 大掃除 13時45分頃下校
6	水	委員会 4年生5時間授業	22	金	修了式(11時頃下校)
7	木		23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	
10	日		26	火	
11	月	お別れ集会	27	水	
12	火		28	木	
13	水		29	金	
14	木	卒業式準備 (1・2・3・4・6年 4時間授業)	30	土	
15	金	卒業式	31	日	
16	土				

春休み中の登校について

4月4日(木)入学式準備 新・6年生登校

始業式 4月8日(月)

新しい学年の教室に向かいます。



4月のおもな行事



8日(月) 始業式

☆家庭訪問は、下記のように実施しますので、ご協力よろしくお願ひします。

22日(月)古市5丁目・7丁目

23日(火)古市6丁目

25日(木)南古市1丁目

26日(金)南古市2丁目・南古市3丁目・西浦・大黒